

平成29年度 公立学校共済組合新潟支部の概要

名 称	公立学校共済組合新潟支部	所 在 地	新潟市中央区新光町4番地1 教育庁福利課内
根 拠 規 定	地方公務員法第43条（共済制度） ⇨ 地方公務員等共済組合法（昭和37年12月1日施行）		
目 的	共済組合員（以下「組合員」という。）及びその被扶養者の病気、負傷、出産、休業、災害のための不時の出費に対する給付（短期給付）、組合員の退職後の生活安定及び組合員が死亡したときの遺族の生活保障のための給付（長期給付）、その他健康管理、資金の貸付、宿泊施設の経営（福祉事業）などの相互共済を目的とする。		
代 表 者	支部長 池田 幸博（新潟県教育委員会教育長）		
組 合 員 数	19,634人（平成29年度末現在、任意継続組合員を含む）		
掛 金 率	4ページ「〇掛金率、負担金率及び本部送付金率」のとおり		
経 理 区 分 と 主 な 内 容			
短 期 経 理	保健給付（療養の給付、入院時食事療養費、保険外併用療養費、療養費、訪問看護療養費、移送費、家族療養費、家族訪問看護療養費、家族移送費、高額療養費、出産費、家族出産費、埋葬料、家族埋葬料）、休業給付（傷病手当金、出産手当金、休業手当金、育児休業手当金、介護休業手当金）、災害給付（弔慰金、家族弔慰金、災害見舞金）、一部負担金払戻金、その他附加給付		
厚生年金保険経理	老齢厚生年金、障害厚生年金、遺族厚生年金〔平成27年10月1日新設〕 厚生年金保険料、基礎年金公的負担金、追加費用負担金の収納		
経過的長期経理	公務等給付負担金、追加費用負担金の収納〔平成27年10月1日新設〕 旧長期経理を引き継ぐ		
退職等年金経理	年金払い退職給付〔平成27年10月1日新設〕		
業 務 経 理	支部事務局に係る事務経費		
保 健 経 理	【健康管理事業】 人間ドック、脳ドック、肺ドック、特定健康診査、特定保健指導、乳がん検診、子宮がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、骨粗しょう症検診、前立腺がん検診、健康づくりセミナー、女性のための健康セミナー、男性のための健康セミナー、メンタルヘルス講座、メンタルヘルスセミナー、カウンセリング技法研修会、心の健康相談、心とからだのセルフチェック、教職員健康だより、健康づくりサポート事業、メンタルヘルス支援事業、職場の健康づくり支援事業 【一般事業】 保養関係：直営施設利用助成、他支部施設利用助成 体育関係：元気回復事業負担金 教養・文化事業：介護講座、教職員ライフプラン事業（セミナー開催、ガイドブック配付） 【その他】 災害対策事業（本部負担事業）		
住 宅 経 理	教職員住宅事業に係る事務経費		
貸 付 経 理	一般貸付金、教育貸付金、結婚貸付金、葬祭貸付金、医療貸付金、出産貸付金、高額医療貸付金、災害貸付金、住宅貸付金、介護構造住宅貸付金、住宅災害貸付金		
宿 泊 経 理	新潟会館（直営施設）の運営		

【平成29年度 変更内容】

保健経理の事業内容を次のとおり変更した。

- 〔健康管理事業〕 脳ドック…定員拡大（希望者全員承認）
肺ドック…定員拡大（希望者全員承認）
- 〔健康づくり事業〕 健康づくりセミナー…スポーツクラブを会場に実施する「スポーツクラブコース」を新設。
男性のための健康セミナー…1会場減らし、開催。
メンタルヘルスセミナー…新潟会場の定員拡大（40人→80人）
- 〔一般事業〕 冠婚葬祭等利用助成…婚礼利用助成を廃止し、法事等利用助成に統合

平成29年度公立学校共済組合新潟支部決算の概要

1 一般的事項

(1) 組合員数及び被扶養者数

区分年度	組 合 員 数 (人)				被扶養者数 (人)	
	一 組 合 員	般 船 員 一 組 合 員	般 任 意 継 続 組 合 員	合 計	総 数	一 人 当 たり
27 年 度	19,768	15	484	20,267	17,377	0.857
28 年 度	19,560	17	374	19,951	16,648	0.834
29 年 度	19,299	17	318	19,634	16,081	0.819
H29-H28	△ 261	0	△ 56	△ 317	△ 567	△ 0.015

(2) 介護保険第2号被保険者である組合員数及び被扶養者

区分年度	組 合 員 数 (人)				被扶養者数 (人)	
	一 組 合 員	般 船 員 一 組 合 員	般 任 意 継 続 組 合 員	合 計	総 数	一 人 当 たり
27 年 度	14,400	12	476	14,888	2,392	0.161
28 年 度	14,183	12	369	14,564	2,272	0.156
29 年 度	14,019	12	299	14,330	2,264	0.158
H29-H28	△ 164	0	△ 70	△ 234	△ 8	0.002

(3) 掛金、負担金の算定基礎となる給料額、標準報酬月額(任意継続組合員を除く)

区分年度		短 期		長期 (厚生年金)		介護保険第2号被保険者	
		基礎給料年額 (千円)	1人当たり平均 給料月額 (円)	基礎給料年額 (千円)	1人当たり平均 給料月額 (円)	基礎給料年額 (千円)	1人当たり平均 給料月額 (円)
27 年 度	4～9月	45,356,923	382,120	45,305,746	381,689	35,222,762	407,331
	10～3月	50,978,860	429,483	50,933,920	429,105	39,990,110	462,463
27 年 度 計		96,335,783	—	96,239,666	—	75,212,872	—
28 年 度		100,368,240	427,237	100,266,490	426,803	78,218,340	459,189
29 年 度		99,115,568	427,605	99,023,008	427,206	77,334,340	459,306
H29-H28		△ 1,252,672	368	△ 1,243,482	403	△ 884,000	117

※ 平成27年度は、標準報酬制導入のため、10～3月に標準報酬月額を表示。

掛金、負担金の算定基礎となる期末手当等(標準期末手当等)の年額

区分年度		短 期		長 期		介護保険第2号被保険者	
		期 末 手 当 等 の 年 額(千円)	1人当たり平均 年 額 (円)	期 末 手 当 等 の 年 額(千円)	1人当たり平均 年 額 (円)	期 末 手 当 等 の 年 額(千円)	1人当たり平均 年 額 (円)
27 年 度	4～9月	15,795,911	1,705,055	15,787,378	1,704,461	12,668,699	1,885,393
	10～3月	17,935,207		17,931,975		14,503,592	
27 年 度 計		33,731,118	—	33,719,353	—	27,172,291	—
28 年 度		34,204,428	1,747,174	34,195,056	1,746,695	27,528,578	1,939,315
29 年 度		34,638,353	1,793,246	34,629,197	1,792,772	27,899,445	1,988,414
H29-H28		433,925	46,072	434,141	46,077	370,867	49,099

※ 平成27年度は、標準報酬制導入のため、10～3月に標準期末手当等の額を表示。

(4) 組合の業務に従事する職員

区分 職名	支 部 事 務 局										じょいあす新潟会館			備 考
	企 画		係健康		管理係福祉		給付係年金		係計		職 名	共 済	計	
	県	共 済	県	共 済	県	共 済	県	共 済	県	共 済				
係長以上	3		1		1		1		6		支 配 人	1	1	
主 査 ・ 主 任	1	1	2		2	1	3	1	8	3	正 規 員	3	3	
主 事 ・ 技 師	1	1	2		1	1		1	4	3	契 約 員	13	13	
非 常 勤 員 等		1		2		1		3		7				
計	5	3	5	2	4	3	4	5	18	13	計	17	17	

(この頁の表は全て平成30年3月31日現在の状況)

平成29年度公立学校共済組合新潟支部決算の概要

1 一般的事項

(1) 組合員数及び被扶養者数の前年度末人数との比較増減

ア 一般組合員 $\Delta 261$ 人 ($\Delta 1.33\%$)

〔内訳〕 県の教育庁本庁（特別職含む）、出先機関、教育機関及び県立学校の教職員並びに市町村立学校の
県費負担教職員、新潟市立学校等の新潟市費負担教職員、県立看護大・県立大学の教職員、
教職員団体専従職員、共済組合職員、派遣職員

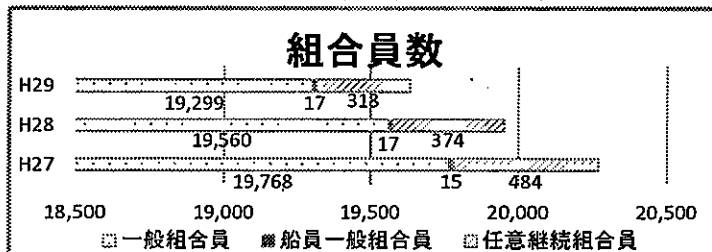
イ 船員一般組合員 0 人 (0.00%)

海洋高校の実習船の船員である組合員

ウ 任意継続組合員 $\Delta 56$ 人 ($\Delta 14.97\%$)

法第144条の2第1項の規定により引き続き短期給付及び福祉事業を利用することができる組合員

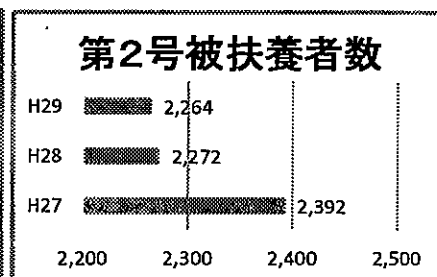
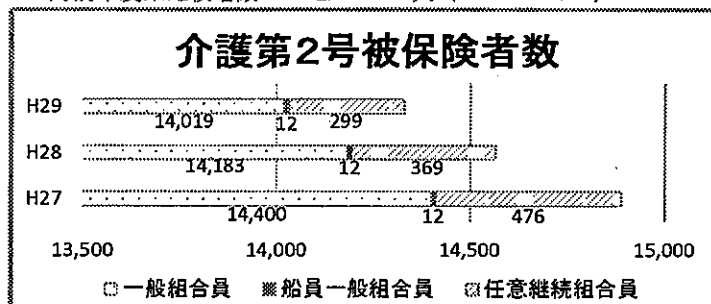
エ 被扶養者 $\Delta 567$ 人 ($\Delta 3.41\%$)



(2) 介護保険第2号被保険者(40歳以上65歳未満)である組合員及び被扶養者の全体に占める割合

ア 全組合員 (19,634 人) 中の 73.0%
対前年度末比較増減 $\Delta 234$ 人 ($\Delta 1.61\%$)

イ 全被扶養者 (16,081 人) 中の 14.1%
対前年度末比較増減 $\Delta 8$ 人 ($\Delta 0.35\%$)



(3) 掛金、負担金の算定基礎額の前年度との比較増減

【給料額、標準報酬月額】

ア 短期 総額 1,252,672 千円の減 ($\Delta 1.25\%$) 組合員1人当たり月額 368 円の増 (0.09%)
イ 長期 総額 1,243,482 千円の減 ($\Delta 1.24\%$) 組合員1人当たり月額 403 円の増 (0.09%)
ウ 介護 総額 884,000 千円の減 ($\Delta 1.13\%$) 組合員1人当たり月額 117 円の増 (0.03%)

【期末手当等(標準期末手当等)】

ア 短期 総額 433,925 千円の増 (1.27%) 組合員1人当たり月額 46,072 円の増 (2.64%)
イ 長期 総額 434,141 千円の増 (1.27%) 組合員1人当たり月額 46,077 円の増 (2.64%)
ウ 介護 総額 370,867 千円の増 (1.35%) 組合員1人当たり月額 49,099 円の増 (2.53%)

(増減要因)

組合員数の減少、期末手当支給率の引上げ

(4) 組合の業務に従事する職員

支部事務局職員数 31 人 (県職員18、共済職員13(内嘱託員7名))

新潟会館職員数 17 人

【平成29年4月適用】

(単位:‰(千分率))

区 分 組合員種別等		短 期		介 護		厚生年金保険料			退職等年金給付		経過的長期	福 祉		計	
		掛金	負担金	掛金	負担金	厚生年金保険料		基礎年金 公的負担	掛金	負担金	公務等給 付負担金	掛金	負担金	掛金等	負担金等
						組合員負担分	事業主負担分								
一般組合員	標準報酬月 額 標準期末手 当	43.10	43.29	5.79	5.79	88.16	88.16	37.7	7.5	7.5	0.1122	1.41	1.41	145.96	183.9622
船員組合員	標準報酬月 額 標準期末手 当	41.08	45.31	5.79	5.79	88.16	88.16	37.7	7.5	7.5	0.1122	1.41	1.41	143.94	185.9822
特別職 組合員	標準報酬月 額 標準期末手 当	43.10	43.29	5.79	5.79	88.16	88.16	37.7	7.5	7.5	0.1122	1.41	1.41	145.96	183.9622
共済組合職員	標準報酬月 額							県 37.7							県 37.7
	標準期末手 当	43.10	43.10	5.79	5.79	88.16	88.16		7.5	7.5	0.1122	1.41	1.41	145.96	146.0722
職員団体 専従職員	標準報酬月 額		県0.19					県 37.7							県 37.89
	標準期末手 当	43.10	43.10	5.79	5.79	88.16	88.16		7.5	7.5		1.41	1.41	145.96	145.9600
公益法人等 派遣組合員	標準報酬月 額		県0.19					県 37.7							県 37.89
	標準期末手 当	43.10	43.10	5.79	5.79	88.16	88.16		7.5	7.5	0.1122	1.41	1.41	145.96	146.0722
公立大学 法人組合員	標準報酬月 額							県 37.7							県 37.7
	標準期末手 当	43.10	43.10	5.79	5.79	88.16	88.16		7.5	7.5	0.1122	1.41	1.41	145.96	146.0722
任意継続 組合員	標準報酬月 額 標準期末手 当	86.20		11.58										97.78	
送 付 率		100%(支部支払分を除く)		100%		100%			100%		100%	100%			
業務負担金		年間1人当たり		4,484 円 (うち本部送付金:3,130円、支部事務費:1,354円)											
追加費用負担 金		厚 生 年 金 保 険		義務教育職員 50.5 義務教育以外の職員 29.0 (送付金率 100%)											
		経 過 的 長 期		義務教育職員 7.0 義務教育以外の職員 3.4 (送付金率 100%)											
組合員の区分		※1 一般組合員				県 の 教 育 庁 本 庁 (特 別 職 含 む)、出 先 機 関、教 育 機 関 及 び 県 立 学 校 の 教 職 員 並 び に 市 町 村 立 学 校 の 県 費 負 担 教 職 員、新 潟 市 立 学 校 等 の 新 潟 市 費 負 担 教 職 員、県 立 看 護 大・県 立 大 学 の 教 職 員 (役 員 以 外)									
		※2 特別職組合員				教 育 長・特 定 地 方 独 立 法 人 の 役 員									
		※3 公益法人等派遣組合員				派 遣 法 第 3 条 第 2 項 に 規 定 す る 派 遣 職 員 で あ る 組 合 員									

(注1) 負担金の2段階きは、上段は県が負担する率、下段は団体が負担する率

(注2) 短期の公的負担金(0.19%)は、育児休業手当金及び介護休業手当金の財源として地方公共団体が負担する。

(注3) 厚生年金保険料の保険料率(176.32‰, 179.86‰)を、組合員負担分(1/2(88.16‰, 89.93‰))と事業主負担分(1/2(88.16‰, 89.93‰))に分けて表示している。

(注4) 標準報酬月額の範囲は、給料、職調整額、給料の調整額及び児童手当以外の全ての手当である。

(注5) 期末手当等の範囲は、期末手当、勤勉手当である。

(注6) 各費用の負担割合及び育児休業期間中における費用負担の免除適用区分は次表のとおり

【平成29年9月厚生年金保険料率の変更】

厚生年金保険料		厚生年金保険料		(単位:‰(千分率))
組合員負担分	事業主負担分	組合員負担分	事業主負担分	
88.16	88.16	89.93	89.93	

事業区分	費用の種類別	費用負担割合		産前産後休業・育児休業 期間中における免除適用
		掛金	負担金	
短期	短期給付に要する費用	50/100	50/100	免除する
	育児及び介護休業手当金に要する費用(公的負担)	—	100/100	免除しない
介護	介護納付金の納付に要する費用	50/100	50/100	免除する
長期	厚生年金保険料	50/100	50/100	免除する
	退職等年金給付に要する費用	50/100	50/100	免除する
	公務等による障害又は遺族共済年金に要する費用	—	100/100	免除しない
	基礎年金拠出金の負担に要する費用(公的負担)	—	100/100	免除しない
福祉	福祉事業に要する費用	50/100	50/100	免除する

◆ 任意継続組合員平均標準報酬月額 410,000円

◆ 「掛金・負担金の基礎となる標準報酬月額の最高限度額」

短期・介護・福祉		長期	
給料	期末手当等	給料	期末手当等
1,390,000円	5,730,000円	620,000円	1,500,000円

※ 短期適用の期末手当等に係る掛金の最高限度額は、年度の累計額により算定する。

※ 平成29年度改正事項

1 育児休業手当金等の公的負担率の引下げ（短期経理）

H28 0.41/1,000 $\Rightarrow$ H29 0.19/1,000

2 介護納付金財源率の引上げ（短期経理）

H28 5.42/1,000 $\Rightarrow$ H29 5.79/1,000

3 厚生年金保険料率の引上げ：29年9月～（厚生年金保険経理）

H29.8まで 88.16/1,000 $\Rightarrow$ H29.9から 89.93/1,000

※平成21年から毎年9月に財源率が3.54/1000ずつ引き上げられる。（組合員と事業主で折半）

〈内訳〉 $3.54\% \times 50/100 = 1.77\%$

4 公務等給付負担金率の引下げ（経過的長期経理）

H28 0.1870/1,000 $\Rightarrow$ H29 0.1122/1,000

5 追加費用負担金率の変更（厚生年金保険経理、経過的長期経理）

厚生年金保険経理		厚生年金保険経理	
H28	義務教育職員	$\Rightarrow$	義務教育職員
	: 53.5/1000		: 50.5/1000
	その他の職員		その他の職員
	: 31.8/1000		: 29.0/1000
経過的長期経理		経過的長期経理	
H28	義務教育職員	$\Rightarrow$	義務教育職員
	: 6.5/1000		: 7.0/1000
	その他の職員		その他の職員
	: 3.8/1000		: 3.4/1000

6 業務負担金（年間1人当たり）（業務経理）

H28（本部送付金） 3,706 円 $\Rightarrow$ H29（本部送付金） 3,130 円

7 任意継続掛金の算定の基礎となる平均標準報酬（給料）月額

H28 440,000円 $\Rightarrow$ H29 410,000円

2 経理別決算及び事業の実績

(1) 短期経理の収支状況

(単位：千円)

区分	科 目		平成28年度 決算額 A	平成29年度		増減額 (B - A)	備 考
				変更予算額	決算額 B		
前 年 度 繰 越 金 ①			148,542	362,578	362,578	214,036	
収 入	短 期 負 担 金		5,926,300	5,854,327	5,869,714	△56,586	
	介 護 負 担 金		570,494	606,614	607,047	36,553	
	短 期 掛 金		5,871,108	5,828,948	5,844,003	△27,105	
	介 護 掛 金		570,407	606,614	606,968	36,561	
	短期任意継続掛金		164,885	125,957	124,969	△39,916	
	介護任意継続掛金		20,582	16,153	16,141	△4,441	
	短期利息及び配当金		0	0	0	0	
	介 護 利 息		0	0	0	0	
	短期前期損益修正益		729	335	341	△388	
	介護前期損益修正益		77	47	47	△30	
	賠 償 金		14,359	2,019	1,289	△13,070	第三者加害に係る賠償金
	計		13,138,941	13,041,014	13,070,519	△68,422	
支 出	保 健 給 付		4,292,245	4,203,931	4,176,696	△115,549	
	直 営 保 健 給 付		980	866	631	△349	
	休 業 給 付		711,850	658,869	667,859	△43,991	
	災 害 給 付		1,410	5,300	3,690	2,280	
	附 加 給 付		64,169	65,157	60,714	△3,455	
	一 部 負 担 金 返 還 金		0	0	0	0	
	一 部 負 担 金 払 戻 金		64,762	63,686	67,610	2,848	
	短期任意継続掛金還付金		24,176	16,840	16,850	△7,326	
	介護任意継続掛金還付金		3,229	2,647	2,287	△942	
	短期前期損益修正損		9,532	6,298	6,536	△2,996	
	介護前期損益修正損		228	110	119	△109	
	計		5,172,581	5,023,704	5,002,992	△169,589	
当 期 利 益 金 ②			7,966,360	8,017,310	8,067,527	101,167	
当 期 短 期 利 益 金			6,808,257	6,790,639	6,839,730	31,473	
当 期 介 護 利 益 金			1,158,103	1,226,671	1,227,797	69,694	
回 送 金	受 給 付 資 金 等 送 付 金		1,887,000	154,000	154,000	△1,733,000	支払基金への支払不足分の本部からの回送金
	出 差 引	本部へ 回送金	(短 期) △ 8,474,502	△ 6,751,000	△ 7,007,000	1,467,502	前期高齢者給付金及び後期高齢者支援金の提出金等に充当
		(介 護) △ 1,164,822	△ 1,210,051	△ 1,227,720	△62,898	介護納付金に充当	
	③			△ 7,752,324	△ 7,807,051	△ 8,080,720	△328,396
当期収支差額 (②+③)④			214,036	210,259	△ 13,193	△227,229	
翌年度繰越金 (①+④)⑤			362,578	572,837	349,385	△13,193	貸借対照表上の繰越金

《貸借対照表》

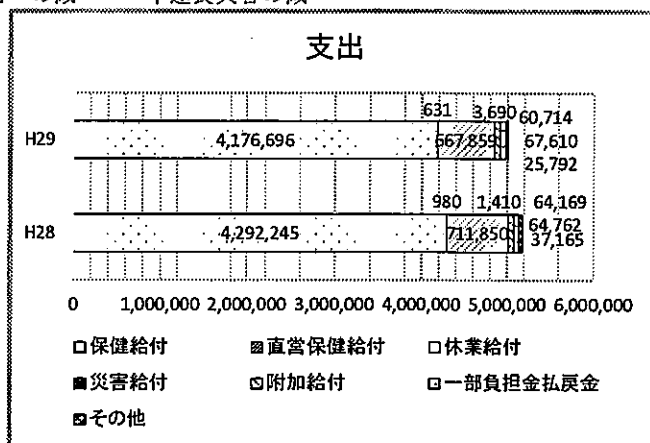
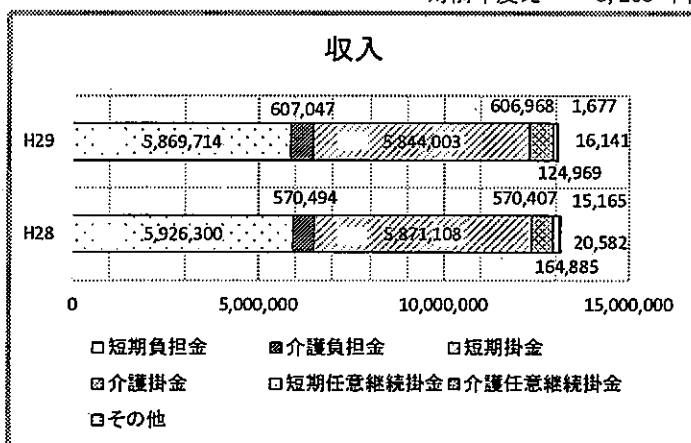
(単位：千円)

借 方				貸 方			
科 目	平成28年度 決算額 A	平成29年度 決算額 B	増 減 額 (B - A)	科 目	平成28年度 決算額 A	平成29年度 決算額 B	増 減 額 (B - A)
普 通 預 金	453,041	465,897	12,856	未 払 金			0
未 収 金	1,000	816	△ 184	預 り 金	145,972	171,885	25,913
未 収 掛 金	98	120	22	本部勘定繰越金	362,578	349,385	△ 13,193
未 収 負 担 金	50	75	25				
支払基金委託金	54,360	54,360	0				
立 替 金	1	2	1				
本部勘定繰越金			0				
計	508,550	521,270	12,720	計	508,550	521,270	12,720

【経理別決算の概要】

〈短期経理収支状況〉

ア 収入	合計額	対前年度比	68,422 千円	の減	(△0.5%)
(7) 短期掛金及び負担金		対前年度比	123,607 千円	の減	(任意継続掛金を含む)
(要因) 組合員数減少による減					
(4) 介護掛金及び介護負担金		対前年度比	68,673 千円	の増	(")
(要因) 介護保険料率の引上げ					
(7) 賠償金		対前年度比	13,070 千円	の減	
交通事故等の第三者加害に係る保険会社等からの賠償金収入					
イ 支出	合計額	対前年度比	169,589 千円	の減	(△3.3%)
(7) 法定給付 (保健、休業及び災害給付)		対前年度比	157,609 千円	の減	
(4) 附加給付 (一部負担金払戻金を含む)		対前年度比	607 千円	の減	
(7) 任意継続掛金還付金		対前年度比	8,268 千円	の減	中途喪失者の減



ウ 当期利益金 (収入－支出)

当期利益金は、8,067,527千円となるが、ここに本部からの回送金を加え、本部への回送金を除いた額が当支部の当期収支差額となり、前年度繰越金を加えた額が、翌年度への繰越金となる。

※本部への回送金の内訳

- ・前期高齢者給付金及び後期高齢者支援の拠出金等に充てるもの
- ・介護納付金に充てるもの

7,007,000千円

1,227,720千円

エ 翌年度繰越金 349,385千円 対前年比 13,193 千円 の減

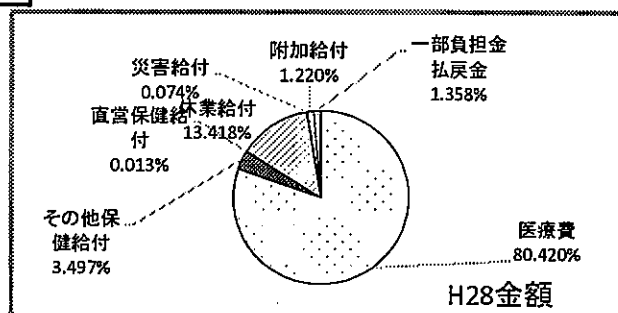
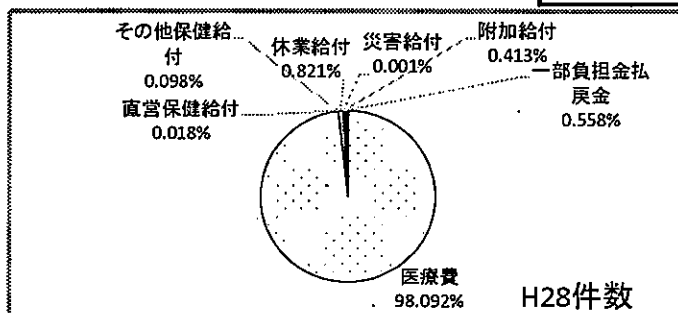
オ 貸借対照表の状況

年度末における貸借 (資産/負債+資本) の前年度末との比較増減は次のとおりとなる。

①資産の状況 (借方) 12,720千円 流動資産の増

②負債の状況 (貸方) 25,913千円 流動負債の増

③資本 (剰余金) の状況 (貸方) △13,193千円 繰越金の減



短期給付の状況①（件数及び金額の前年度比較）

区 分		平成27年度		平成28年度		平成29年度		前年度比較（H29 - H28）			
		件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	%	金 額	%
保 健 給 付	医 療 費	447,951	4,072,721,581	449,726	4,102,934,673	430,780	4,002,642,327	△ 18,946	95.8	△ 100,292,346	97.6
	出 産 費	338	142,555,521	335	140,595,933	309	129,633,595	△ 26	92.2	△ 10,962,338	92.2
	家族出産費	134	56,232,446	112	46,964,321	103	43,569,789	△ 9	92.0	△ 3,394,532	92.8
	埋 葬 料	18	900,000	18	900,000	11	550,000	△ 7	61.1	△ 350,000	61.1
	家族埋葬料	12	600,000	17	850,000	6	300,000	△ 11	35.3	△ 550,000	35.3
	小 計	448,453	4,273,009,548	450,208	4,292,244,927	431,209	4,176,695,711	△ 18,999	95.8	△ 115,549,216	97.3
直営保健給付		93	1,200,907	68	979,858	80	631,334	12	117.6	△ 348,524	64.4
休 業 給 付	傷病手当金	339	100,579,116	232	63,065,800	302	66,031,926	70	130.2	2,966,126	104.7
	出産手当金	9	1,671,416	4	392,106	2	245,700	△ 2	50.0	△ 146,406	62.7
	育児休業手当金（休業中）	3,543	711,260,168	3,500	636,311,414	3,239	589,691,889	△ 261	92.5	△ 46,619,525	92.7
	介護休業手当金	92	9,058,699	75	12,080,240	64	11,889,669	△ 11	85.3	△ 190,571	98.4
	小 計	3,983	822,569,399	3,811	711,849,560	3,607	667,859,184	△ 204	94.6	△ 43,990,376	93.8
災 害 給 付	弔 慰 金	1	534,932	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
	家族弔慰金	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
	災害見舞金	3	4,730,548	1	1,410,000	3	3,690,000	2	300.0	2,280,000	261.7
	小 計	4	5,265,480	1	1,410,000	3	3,690,000	2	300.0	2,280,000	261.7
法 定 給 付 計		452,533	5,102,045,334	454,088	5,006,484,345	434,899	4,848,876,229	△ 19,189	95.8	△ 157,608,116	96.9
附 加 給 付	家族療養費	1,438	35,696,000	1,439	32,517,300	1,331	28,411,761	△ 108	92.5	△ 4,105,539	87.4
	出 産 費	346	17,300,000	319	15,950,000	307	15,350,000	△ 12	96.2	△ 600,000	96.2
	家族出産費	124	6,200,000	113	5,650,000	104	5,200,000	△ 9	92.0	△ 450,000	92.0
	家族訪問看護療養費	4	7,600	12	41,100	1	1,300	△ 11	8.3	△ 39,800	3.2
	埋 葬 料	18	450,000	18	1,255,000	11	275,000	△ 7	61.1	△ 980,000	21.9
	家族埋葬料	12	300,000	17	425,000	6	150,000	△ 11	35.3	△ 275,000	35.3
	直営保健給付家族療養費	1	57,400	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
	傷病手当金	58	15,181,608	31	8,330,123	52	11,325,978	21	167.7	2,995,855	136.0
	小 計	2,001	75,192,608	1,949	64,168,523	1,812	60,714,039	△ 137	93.0	△ 3,454,484	94.6
一 部 負 担 金 返 還		0	0	0	0	0	0	0	-	0	-
一 部 負 担 金 戻 戻		2,249	70,346,000	2,287	64,762,400	2,449	67,609,551	162	107.1	2,847,151	104.4
合 計		456,783	5,247,583,942	458,324	5,135,415,268	439,160	4,977,199,819	△ 19,164	95.8	△ 158,215,449	96.9

※一部負担金返還金：船員保険法の規定に基づき船員組合員へ返還する負担金

短期給付の状況②（組合員1人当たりの金額）

区 分		平成27年度			平成28年度			平成29年度		
		金 額 (千円)	組合員1人当たり		金 額 (千円)	組合員1人当たり		金 額 (千円)	組合員1人当たり	
			金 額 (円)	対前年度 増減率 (%)		金 額 (円)	対前年度 増減率 (%)		金 額 (円)	対前年度 増減率 (%)
保健給付	医 療 費	4,072,722	200,953	△ 1.5	4,102,935	205,651	2.3	4,002,642	203,863	△ 0.9
	出 産 費	142,556	7,034	0.2	140,596	7,047	0.2	129,634	6,603	△ 6.3
	家 族 出 産 費	56,232	2,775	21.7	46,964	2,354	△ 15.2	43,570	2,219	△ 5.7
	埋 葬 料	900	44	4.8	900	45	2.3	550	28	△ 37.8
	家 族 埋 葬 料	600	30	3.4	850	43	43.3	300	15	△ 65.1
	小 計	4,273,010	210,836	0.5	4,292,245	215,140	2.0	4,176,696	212,728	△ 1.1
直 営 保 健 給 付		1,201	59	△ 72.0	980	49	△ 16.9	631	32	△ 34.7
休業給付	傷 病 手 当 金	100,579	4,963	△ 5.0	63,066	3,161	△ 36.3	66,032	3,363	6.4
	出 産 手 当 金	1,671	82	0.0	392	20	0.0	246	12	△ 40.0
	育 児 休 業 手 当 金	711,260	35,094	2.8	636,312	31,894	△ 9.1	589,692	30,034	△ 5.8
	介 護 休 業 手 当 金	9,059	447	△ 0.7	12,080	605	35.3	11,889	606	0.2
	小 計	822,569	40,586	△ 4.0	711,850	35,680	△ 12.1	667,859	34,015	△ 4.7
災害給付	弔 慰 金	535	26	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
	家 族 弔 慰 金	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
	災 害 見 舞 金	4,730	233	9.9	1,410	71	△ 69.5	3,690	188	164.8
	小 計	5,265	259	△ 10.0	1,410	71	△ 72.6	3,690	188	164.8
法 定 給 付 計		5,102,045	251,740	△ 0.2	5,006,485	250,940	△ 0.3	4,848,876	246,963	△ 1.6
附加給付	家 族 療 養 費	35,696	1,761	△ 17.4	32,518	1,630	△ 7.4	28,412	1,447	△ 11.2
	出 産 費	17,300	854	4.9	15,950	799	△ 6.4	15,350	782	△ 2.1
	家 族 出 産 費	6,200	306	18.1	5,650	283	△ 7.5	5,200	265	△ 6.4
	家 族 訪 問 看 護 療 養 費	8	0	0.0	41	2	0.0	1	0	0.0
	埋 葬 料	450	22	4.8	1,255	63	186.4	275	14	△ 77.8
	家 族 埋 葬 料	300	15	0.0	425	21	40.0	150	7	△ 66.7
	直 営 保 健 給 付	57	3	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
	傷 病 手 当 金	15,182	749	10.8	8,330	418	△ 44.2	11,326	577	38.0
	結 婚 手 当 金	0	0	—	0	0	#DIV/0!	0	0	0.0
	小 計	75,193	3,710	△ 16.0	64,169	3,216	△ 13.3	60,714	3,092	△ 3.9
一 部 負 担 金 返 還 金		0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
一 部 負 担 金 払 戻 金		70,346	3,471	△ 14.8	70,346	64,762	3,246.0	67,610	3,444	△ 94.7
合 計		5,247,584	258,921	△ 0.5	5,141,000	318,918	23.2	4,977,200	253,499	△ 20.5

※組合員1人当たりの金額は、年間の給付金額を各年度末現在の組合員数で割返したもの。

(2) 厚生年金保険経理の収支状況

(単位：千円)

区分	科 目	平成28年度	平成29年度		増減額	備 考
		決算額 A	変更予算額	決算額 B	(B - A)	
前 年 度 繰 越 金 ①		204,677	35,366	35,366	△ 169,311	
収 入	厚生年金保険料 (事業主負担分)	16,609,527	16,701,013	16,758,689	149,162	
	厚生年金保険料 (組合員負担分)	11,520,599	11,668,861	11,699,539	178,940	
	追加費用負担金	4,697,369	4,333,574	4,333,305	△ 364,064	
	前期損益修正益	1,733	713	721	△ 1,012	
	利息及び配当金	0	0	0	0	
	計	32,829,228	32,704,161	32,792,254	△ 36,974	
支出(前期損益修正損)		11,904	11,197	12,951	1,047	
当 期 利 益 金 ②		32,817,324	32,692,964	32,779,303	△ 38,021	
本 部 へ の 回 送 金 ③		△ 32,986,635	△ 32,337,660	△32,782,539	204,096	(送付金率100%)
当 期 収 支 差 額 (②+③)④		△ 169,311	355,304	△ 3,236	166,075	
翌 年 度 繰 越 金 (①+④)⑤		35,366	390,670	32,130	△ 3,236	貸借対照表上の繰越金

《貸借対照表》

(単位：千円)

借 方				貸 方			
科 目	平成28年度 決算額 A	平成29年度 決算額 B	増 減 額 (B - A)	科 目	平成28年度 決算額 A	平成29年度 決算額 B	増 減 額 (B - A)
普通預金	34,963	31,568	△ 3,395	未払金			0
未収組合員 保険料	277	214	△ 63	預り金			0
未収負担金	126	348	222	本部勘定繰越金	35,366	32,130	△ 3,236
立替金			0				
計	35,366	32,130	△ 3,236	計	35,366	32,130	△ 3,236

〈厚生年金保険経理収支状況〉

ア 収 入 合計額 対前年度比 36,974 千円 の減 (+99.9%)

(要因) ①厚生年金保険料率の引上げ

②追加費用負担金率の引下げ

イ 支 出 合計額 対前年度比 1,047 千円 の増

(要因) 過年度還付額の増

ウ 当期利益金 (収入－支出)

当期利益金は、 32,779,303千円 となるが、

ここから本部への回送金を除いた額が当支部の当期収支差額となり、

前年度繰越金を加えた額が、翌年度への繰越金となる。

※本部への回送金

32,782,539千円

エ 翌年度繰越金 32,130千円 対前年比 3,236 千円 の減

オ 貸借対照表の状況

年度末における貸借 (資産／負債＋資本) の前年度末との比較増減は次のとおりとなる。

①資産の状況 (借方) △3,236千円 流動資産の減

②負債の状況 (貸方) 0千円

③資本 (剰余金) の状況 (貸方) △3,236千円 繰越金の減

(3) 経過的長期経理の収支状況

被用者年金制度一元化により、平成27年10月1日付け新設した。

(単位：千円)

区分	科 目	平成28年度 決算額 A	平成29年度		増減額 (B - A)	備 考
			変更予算額	決算額 B		
繰	越 金 ①	13,956	4,172	4,172	△ 9,784	長期経理より移管
収 入	負 担 金	25,112	14,981	14,973	△ 10,139	
	追 加 費 用 負 担 金	568,844	582,665	582,629	13,785	
	前 期 損 益 修 正 益	100	39	57	△ 43	
	利 息 及 び 配 当 金	0	0	0	0	
	計	594,056	597,685	597,659	3,603	
	支出(前期損益修正損)	5,719	36	63	△ 5,656	
	当 期 利 益 金 ②	588,337	597,649	597,596	9,259	
	本 部 へ の 回 送 金 ③	△ 598,121	△ 597,000	△ 597,420	701	(送付金率100%)
	当 期 収 支 差 額 (② + ③) ④	△ 9,784	649	176	9,960	
	翌 年 度 繰 越 金 (① + ④) ⑤	4,172	4,821	4,348	176	貸借対照表上の繰越金

《貸借対照表》

(単位：千円)

借 方				貸 方			
科 目	平成28年度 決算額 A	平成29年度 決算額 B	増 減 額 (B - A)	科 目	平成28年度 決算額 A	平成29年度 決算額 B	増 減 額 (B - A)
普 通 預 金	4,172	4,348	176	未 払 金	0	0	0
未 収 掛 金	0	0	0	預 り 金	0	0	0
未 収 負 担 金	0	0	0	本部勘定繰越金	4,172	4,348	176
計	4,172	4,348	176	計	4,172	4,348	176

〈經過的長期經理收支狀況〉

ア 収入 合計額 対前年度比 3,603 千円 の増 (+100.6%)
(要因) 追加費用負担金率の引上げ

イ 支 出	合計額	対前年度比	5,656 千円	の減	(+1.1%)
(要因)	過年度還付額の減				

ウ 当期利益金（收入－支出）

当期利益金は、597,596千円となるが、ここから本部への回送金を除いた額が当支部の当期収支差額となり、前年度繰越金を加えた額が、翌年度への繰越金となる。

※本部への回送金	597,420千円
----------	-----------

工 翌年度繰越金	4,348千円	対前年比	176 千円	の増
----------	---------	------	--------	----

才 貸借対照表の状況

年度末における貸借（資産／負債＋資本）の前年度末との比較増減は次のとおりとなる。

①資産の状況（借方） 176千円 流動資産の増

②負債の状況（貸方）	0千円
------------	-----

③資本（剰余金）の状況（貸方）	176千円	繰越金の増
-----------------	-------	-------

(4) 退職等年金経理の収支状況

(単位：千円)

（単位：千円）

区分	科 目	平成28年度	平成29年度		増減額	備 考
		決算額 A	予算額	決算額 B	(B - A)	
前 年 度 繰 越 金 ①		14,525	2,592	2,592	△ 11,933	
収 入	負 担 金	988,951	981,748	984,331	△ 4,620	
	掛 金	988,941	981,748	984,322	△ 4,619	
	前 期 損 益 修 正 益	124	53	54	△ 70	
	利 息 及 び 配 当 金	0	0	0	0	
	計	1,978,016	1,963,549	1,968,707	△ 9,309	
支出(前期損益修正損)		1,026	969	1,068	42	
当 期 利 益 金 ②		1,976,990	1,962,580	1,967,639	△ 9,351	
本 部 へ の 回 送 金 ③		△ 1,988,923	△ 1,937,789	△1,967,906	21,017	負担金等収納額の減 (送付金率100%)
当 期 収 支 差 額 (②+③)④		△ 11,933	24,791	△ 267	11,666	
翌 年 度 繰 越 金 (①+④)⑤		2,592	27,383	2,325	△ 267	貸借対照表上の繰越金

《貸借対照表》

(単位：千円)

借 方				貸 方			
科 目	平成28年度 決算額 A	平成29年度 決算額 B	増 減 額 (B - A)	科 目	平成28年度 決算額 A	平成29年度 決算額 B	増 減 額 (B - A)
普 通 預 金	2,575	2,300	△ 275	未 払 金			0
未 収 掛 金	10	17	7	預 り 金		3	3
未 収 負 担 金	7	11	4	本部勘定繰越金	2,592	2,325	△ 267
計	2,592	2,328	△ 264	計	2,592	2,328	△ 264

〈退職等年金経理収支状況〉

ア 収入 合計額 対前年度比 9,309 千円 の減 (+99.5%)
(要因) 組合員数減少による減

イ 支 出	合計額	対前年度比	42 千円	の増
(要因)	過年度還付額の増			

ウ 当期利益金（収入－支出）

当期利益金は、1,967,639千円となるが、ここから本部への回送金を除いた額が当支部の当期収支差額となり、前年度繰越金を加えた額が、翌年度への繰越金となる。

※本部への回送金	1,967,906千円
----------	-------------

エ 翌年度繰越金	2,325千円	対前年比	267 千円	の減
----------	---------	------	--------	----

才 貸借対照表の状況

年度末における貸借（資産／負債＋資本）の前年度末との比較増減は次のとおりとなる。

①資産の状況（借方） △264千円 流動資産の減

②負債の状況（貸方） 3千円 流動負債の増

③資本（剰余金）の状況（貸方）	△267千円	繰越金の減
-----------------	--------	-------

(5) 業務経理の収支状況

(単位：千円)

区分	科 目	平成28年度	平成29年度		増減額 (B - A)	備 考
		決算額 A	変更予算額	決算額 B		
前 年 度 繰 越 金 ①		14,635	15,142	15,142	507	
収 入	負 担 金	95,122	88,254	88,269	△ 6,853	負担金単価×組合員数
	利 息 及 び 配 当 金	5	5	3	△ 2	
	雑 収 入	2	0	2	0	
	前 期 損 益 修 正 益	0	0	0	0	
	計	95,129	88,259	88,274	△ 6,855	
支 出	職 員 給 与	16,140	16,839	15,466	△ 674	
	基 本 給	8,731	8,803	8,803	72	
	諸 手 当	3,890	4,793	4,450	560	
	非 常 勤 職 員 手 当	2,085	2,002	1,977	△ 108	
	退 職 給 与 金	1,434	1,241	236	△ 1,198	
	社 会 保 険 負 担 金	2,637	2,651	2,659	22	
	厚 生 費	14	24	7	△ 7	
	旅 費	303	790	450	147	
	事 務 費	1,146	4,267	3,043	1,897	
	印 刷 消 耗 品 費	415	1,123	566	151	
	新 聞 図 書 費	15	42	13	△ 2	
	送 金 料	237	265	216	△ 21	
	通 信 運 搬 費	415	1,734	1,348	933	
	会 議 費	0	470	314	314	
	雑 費	64	633	586	522	
	修 繕 費	0	0	0	0	
	賃 借 料	54	664	506	452	
	委 託 費	558	420	384	△ 174	
	普 及 費	168	700	521	353	
	諸 謝 金	0	0	0	0	
	食 糧 費	0	0	0	0	
	公 租 公 課 等	0	0	0	0	
	消 費 税	202	-	377	175	
	雑 費 等	7	20	297	290	
	計	21,229	26,375	23,710	2,481	
当 期 利 益 金 ②		73,900	61,884	64,564	△ 9,336	
本 部 へ の 回 送 金 ③		△ 73,393	△ 61,326	△ 61,326	12,067	本部指示額 83,130円×19,593人 (H2883,706円)
本 部 より 回 送 金 ④		0	0	0	0	
当 期 収 支 差 額 (② + ③ + ④) ⑤		507	558	3,238	2,731	
翌 年 度 繰 越 金 (① + ⑤) ⑥		15,142	15,700	18,380	3,238	貸借対照表上の繰越金

《貸借対照表》

(単位：千円)

借 方				貸 方			
科 目	平成28年度 決算額 A	平成29年度 決算額 B	増 減 額 (B - A)	科 目	平成28年度 決算額 A	平成29年度 決算額 B	増 減 額 (B - A)
普 通 預 金	43,585	47,427	3,842	未 払 金	37	266	229
未 収 金	0	0	0	未 払 費 用	31	29	△2
未 収 収 益	0	0	0	預 り 金	35	175	140
立 替 金	0	0	0	退 職 給 与 引 当 金	28,340	28,577	237
				本 部 勘 定 繰 越 金	15,142	18,380	3,238
計	43,585	47,427	3,842	計	43,585	47,427	3,842

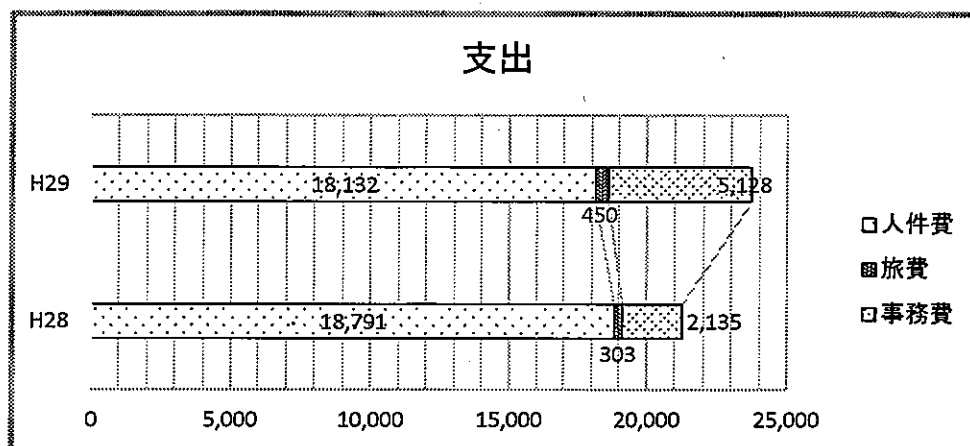
※ 「未 払 金」…銀行送金手数料等

「未払費用」…社会保険負担金、非常勤職員手当 (3月分)

〈業務経理収支状況〉

ア 収入 合計額 対前年度比 6,855 千円 の減 (92.8%)
 (要因) 事務費負担金(本部送金分)の減

イ 支出 合計額 対前年度比 2,481 千円 の増 (111.7%)
 (ア)人件費 対前年度比 659 千円 の減
 (イ)旅費 対前年度比 147 千円 の増
 (ロ)事務費 対前年度比 2,993 千円 の増



ウ 当期利益金(収入－支出)

当期利益金は、 64,564千円 となるが、
 ここから本部への回送金を除いた額が当支部の当期収支差額となり、
 前年度繰越金を加えた額が、翌年度への繰越金となる。

※本部への回送金 61,326千円

エ 翌年度繰越金 18,380千円 対前年比 3,238 千円 の増

オ 貸借対照表の状況

年度末における貸借(資産／負債＋資本)の前年度末との比較増減は次のとおりとなる。

①資産の状況(借方)

3,842千円 流動資産の増

②負債の状況(貸方)

604千円 流動負債、退職給与引当金の増

③資本(剰余金)の状況(貸方)

3,238千円 繰越金の増

(6) 保健経理の収支状況

(単位：千円)

区分	科 目	平成28年度	平成29年度		増減額 (B - A)	備考
		決算額 A	変更予算額	決算額 B		
前 年 度 繰 越 金 ①		217,070	195,372	195,372	△ 21,698	本部預入資金を支部勘定に振替
収 入	特定健康診査等負担金	4,193	3,980	3,980	△ 213	
	補助金（県他）	104,736	103,459	108,133	3,397	
	補助金（互助会）	24,785	21,229	21,717	△ 3,068	
	前期損益修正益	3	0	21	18	
	利息及び配当金	0	20	0	0	
	計	133,717	128,688	133,851	134	
支 出	特定健康診査費	319,601	318,795	304,913	△ 14,688	内訳はP20 参照
	特定保健指導費	14,719	17,817	10,898	△ 3,821	
	厚生事業費	78,385	82,137	74,918	△ 3,467	
	職員給与	21,066	21,958	21,623	557	
	基本給	7,250	7,588	7,588	338	
	諸手当	3,307	3,849	3,680	373	
	非常勤職員手当	10,167	10,125	10,011	△ 156	
	退職給与金	342	396	344	2	
	社会保険負担金	3,401	3,443	3,556	155	
	厚生費	52	64	52	0	
	旅費	674	732	514	△ 160	
	事務費	1,961	1,438	1,092	△ 869	
	印刷消耗品費	476	380	283	△ 193	
	新聞図書費	118	85	76	△ 42	
	通信運搬費	906	568	504	△ 402	
	会議費	295	264	111	△ 184	
	雑費	166	141	118	△ 48	
	修繕費	0	30	0	0	
	賃借料	835	241	216	△ 619	
	委託費	1,199	1,190	1,063	△ 136	
	普及費	1,250	1,400	1,291	41	福利だより等発行費用
	諸謝金	0	50	46	46	
	食糧費	10	11	0	△ 10	
	公租公課等	3	15	3	0	
	消費税	952	-	392	△ 560	
	雑費	5	30	9	4	
	開発費償却	90	254	1,079	989	
	宿泊経理へ繰入金	0	0	0	0	
	前期損益修正損	38	37	35	△ 3	
	計	444,241	449,642	421,700	△ 22,541	
当 期 利 益 金 ②		△ 310,524	△ 320,954	△ 287,849	22,675	
回 送 金	保健経理事業資金他	250,296	250,867	250,867	571	保健経理事業資金他
	特定健診事業資金	37,185	21,082	21,082	△ 16,103	特定健診事業資金
	本部預入資金利息	1,345	1,611	1,612	267	本部預入資金利息
	本部災害対策事業資金	0	60	60	60	
	出 本部への回送金	0	0	0	0	
	差 引 ③	288,826	273,620	273,621	△ 15,205	
当期収支差額(②+③)④		△ 21,698	△ 47,334	△ 14,228	7,470	
翌年度繰越金(①+④)⑤		195,372	148,038	181,144	△ 14,228	貸借対照表上の繰越金

《貸借対照表》

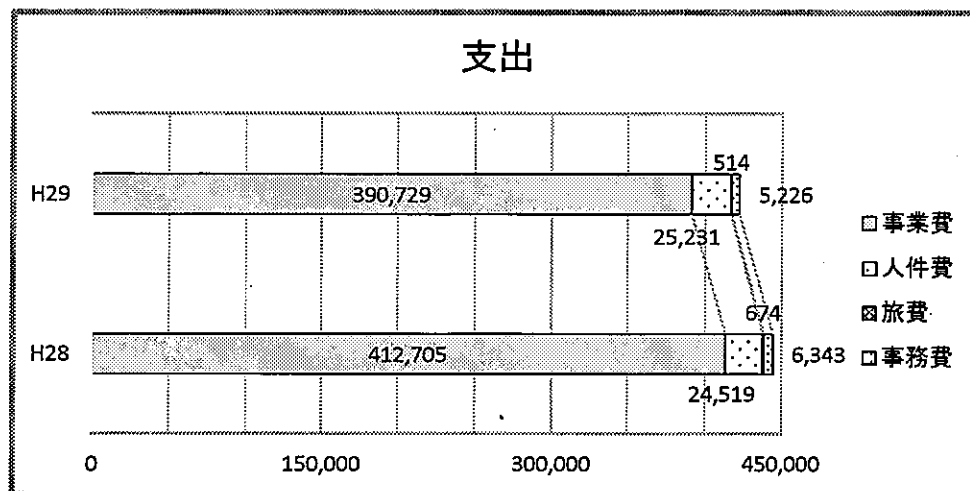
(単位：千円)

科 目	借 方			科 目	貸 方		
	平成28年度 決算額 A	平成29年度 決算額 B	増減額 (B - A)		平成28年度 決算額 A	平成29年度 決算額 B	増減額 (B - A)
本部預託資金	134,291	65,902	△ 68,389	未払金	8,365	9,394	1,029
普通預金	65,294	121,806	56,512	未払費用	231	264	33
未収金			0	預り金	0	49	49
立替金	7	10	3	退職給与引当金	964	1,308	344
保証金	50	50	0	本部勘定繰越金	195,372	181,144	△ 14,228
開発費	5,290	4,391	△ 899	計	204,932	192,159	△ 12,773
計	204,932	192,159	△ 12,773				

〈保健経理収支状況〉

ア 収入 合計額 対前年度比 134 千円 の増 (100.1%)
(要因) 県等からの人間ドック等補助金の増

イ 支出 合計額 対前年度比 22,541 千円 の減 (94.9%)
(7) 事業費 対前年度比 21,976 千円 の減
(4) 人件費 対前年度比 712 千円 の増
(7) 旅費 対前年度比 160 千円 の減
(エ) 事務費 対前年度比 1,117 千円 の減



ウ 当期利益金（収入－支出）

当期利益金は、△287,849千円となるが、
ここに本部からの回送金を加えた額が当支部の当期収支差額となり、
前年度繰越金を加えた額が、翌年度への繰越金となる。

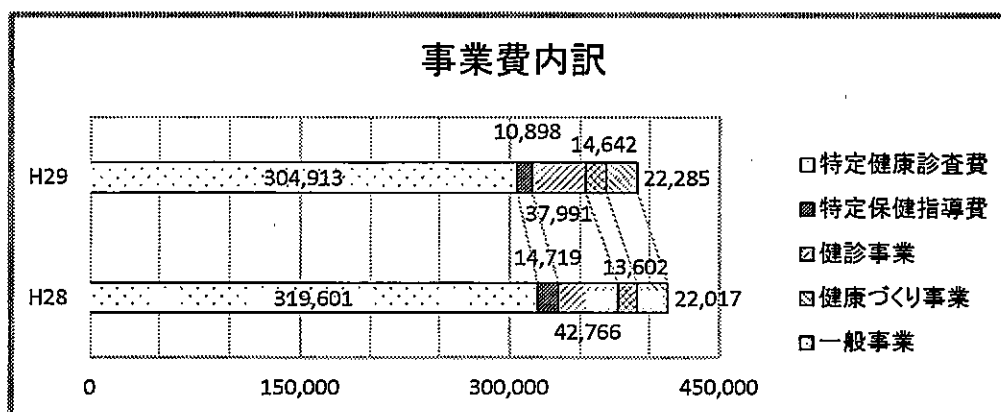
※本部より回送金 273,621千円

エ 翌年度繰越金 181,144千円 対前年比 14,228 千円 の減

オ 貸借対照表の状況

年度末における貸借（資産／負債＋資本）の前年度末との比較増減は次のとおりとなる。

- | | | |
|-----------------|---|--------|
| ①資産の状況（借方） | △12,773千円 | 流動資産の減 |
| ②負債の状況（貸方） | 1,455千円 | 流動負債の増 |
| ③資本（剰余金）の状況（貸方） | △14,228千円 | 繰越金の減 |



保健事業の実施状況

(単位：人、千円)

区 分		平成28年度		平成29年度				増減(H29-H28)		備 考
		参加人数	金 額	変更予算額		決 算 額		参加人数	金 額	
				参加人数	金 額	参加人数	金 額			
特定健診等事業	特 定 健 康 診 査 費	12,646	319,601	10,943	318,795	12,033	304,913	△ 613	△ 14,688	健診事業と分割（40歳以上）
	一 般 ド ッ ク	8,423	217,987	8,276	214,183	8,238	213,200	△ 185	△ 4,787	
	脳 ド ッ ク	592	15,321	393	10,171	392	10,145	△ 200	△ 5,176	
	肺 ド ッ ク	54	1,398	36	931	36	932	△ 18	△ 466	
	指 定 年 齢 ド ッ ク	2,425	73,670	2,238	67,982	2,226	67,617	△ 199	△ 6,053	
	特 定 健 康 診 査	1,152	11,225		25,528	1,141	13,019	△ 11	1,794	詳細な検診項目の実施費用含む
	特 定 保 健 指 導 費	2,096	14,719		17,817	1,511	10,898	△ 585	△ 3,821	
特 定 健 康 診 査 等 費 計		14,742	334,320	10,943	336,612	13,544	315,811	△ 1,198	△ 18,509	
健診事業	人 間 ド ッ ク 事 業	1,196	32,006	1,046	28,171	1,028	27,696	△ 168	△ 4,310	(40歳未満)
	一 般 ド ッ ク	962	24,897	800	20,704	784	20,290	△ 178	△ 4,607	
	指 定 年 齢 ド ッ ク	234	7,109	246	7,467	244	7,406	10	297	
	器 官 別 検 診	2,894	10,760	3,129	12,874	2,685	10,295	△ 209	△ 465	
	乳 が ん 検 診	965	4,858	1,109	5,744	936	4,635	△ 29	△ 223	
	子 宮 が ん 検 診	928	3,788	1,064	5,054	904	3,793	△ 24	5	
	肺 が ん 検 診	128	225	88	176	67	147	△ 61	△ 78	
	大 腸 が ん 検 診	502	836	486	802	428	714	△ 74	△ 122	
	骨 粗 しょう 症 検 診	350	1,004	371	1,072	339	980	△ 11	△ 24	
	前 立 腺 が ん 検 診	21	49	11	26	11	26	△ 10	△ 23	
小 計		4,090	42,766	4,175	41,045	3,713	37,991	△ 377	△ 4,775	
健康づくり事業	健 康 教 育 ・ 指 導	2,403	7,747	2,090	8,195	2,173	6,956	△ 230	△ 791	
	健康づくりセミナー	100	1,573	120	1,600	113	1,483	13	△ 90	
	女性のための健康セミナー	121	1,231	150	1,350	142	1,305	21	74	
	男性のための健康セミナー	19	802	15	450	9	450	△ 10	△ 352	
	メンタルヘルス講座	584	315	550	405	470	324	△ 114	9	
	メンタルヘルスセミナー	83	1,530	100	1,600	98	1,473	15	△ 57	
	カウンセリング技法研修会	140	770	70	800	61	745	△ 79	△ 25	
	メンタルヘルス支援事業	89	112	85	190	73	104	△ 16	△ 8	管理職への研修・相談会
	職場の健康づくり支援事業	1,267	1,414	1,000	1,800	1,207	1,072	△ 60	△ 342	
	健 康 相 談	33,755	2,299	0	2,922	23,666	1,739	△ 10,089	△ 560	
	心 の 健 康 相 談	184	2,083		2,702	181	1,522	△ 3	△ 561	
	心とからだのセルフチェック	33,571	216		220	23,485	217	△ 10,086	1	
	健 康 図 書 配 布 等	41,846	3,556	43,100	4,637	39,322	3,895	△ 794	339	
	教職員健康だより	20,116	506	22,000	900	19,322	495	△ 794	△ 11	
	健康づくりサポート事業	21,730	3,050	21,100	3,737	20,000	3,400	△ 1,730	350	啓発資料・健康ファイル等配付
小 計		78,004	13,602	45,190	15,754	65,161	12,590	△ 12,843	△ 1,012	
その他	健診事業に係る事務費等 (人間ドック・器官別検診申込Webシステム運用)		0		2,225		2,052	0	2,052	
健 康 管 理 事 業 計		82,094	56,368	49,365	59,024	68,874	52,633	△ 13,220	△ 3,735	
一般事業	保 養 関 係	15,932	19,287	16,720	20,200	15,833	19,468	△ 99	181	
	直営施設利用助成	1,531	3,827	1,520	3,800	1,617	4,043	86	216	
	同 上（会食）	13,342	13,342	14,000	14,000	13,007	13,007	△ 335	△ 335	利用者の減
	他支部施設利用助成	1,059	2,118	1,200	2,400	1,209	2,418	150	300	利用者の増
	体 育 関 係	0	231	0	260	0	227	0	△ 4	
	元気回復事業負担金		231		260		227	0	△ 4	他共済と共同事業負担金
	教 養 ・ 文 化 関 係	372	2,380	495	2,493	492	2,456	120	76	
	介 護 講 座	27	612	40	700	37	663	10	51	2会場
	教職員ライフプラン事業	345	1,768	455	1,793	455	1,793	110	25	5会場
	そ の 他	119	119	100	100	74	74	△ 45	△ 45	
冠 婚 葬 祭 等 補 助	119	119	100	100	74	74	△ 45	△ 45		
								0	0	
一 般 事 業 計		16,423	22,017	17,315	23,053	16,399	22,225	△ 24	208	
災 害 対 策 事 業 費		0	0	2	60	2	60	2	60	
厚 生 事 業 費 合 計		98,517	78,385	66,682	82,137	85,275	74,918	△ 13,242	△ 3,467	
特 定 健 康 診 査 等 費 及 び 厚 生 事 業 費 合 計		113,259	412,705	77,625	418,749	98,819	390,729	△ 14,440	△ 21,976	

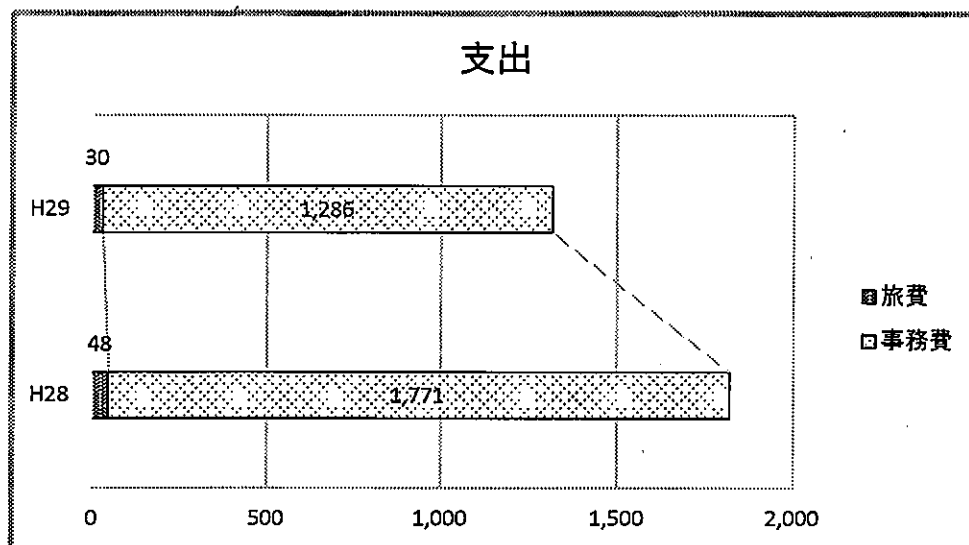
平成29年度の主な保健事業の実施状況

区 分	開催内容	参加人員
健康づくりセミナー	栄養、運動の2つの面から健康に対する意識づけをするセミナーを実施 7/28 上越 7名 ・ 8/23 新潟 26名 ・ 7/28 長岡 40名 8/2 新潟 10名 ・ 8/9 新潟 10名 12/26 新潟 10名 ・ 12/27 新潟 10名	113名
女性のための健康セミナー	更年期障害等女性特有の疾患の予防と対応をテーマにした女性向けのセミナーを実施 7/26 新潟 58名 ・ 7/27 上越 30名 ・ 8/22 長岡 54名	142名
男性のための健康セミナー	男性の更年期における心身の変化やメンタルヘルス、生活習慣病予防に関するセミナーを実施 8/21 新潟 9名	9名
メンタルヘルス講座	県立教育センターへ講師を派遣し、新採用者及び新任管理職にストレス対処法等の知識を提供 10回開催	470名
メンタルヘルスセミナー	メンタルヘルスの基礎知識とセルフケアを身につけるためのセミナーを実施 7/31 妙高 5名 ・ 8/1 南魚沼 5名 ・ 8/9 新潟 41名 8/10 長岡 35名 ・ 7/26 燕三条 12名	98名
カウンセリング技法研修会	コミュニケーション能力を高めるための傾聴技法や話し方を身につける研修会を実施 8/9 長岡 41名 ・ 8/17 新潟 20名	61名
メンタルヘルス支援事業	メンタルヘルス対策を支援するため、学校管理者を対象に実施 7/28 長岡 47名 ・ 8/2 新潟 26名 相談 0名	研修 73名 相談 0名
職場の健康づくり支援事業	職場の健康づくりを支援するため講師等を派遣する事業 47所属 1,207人	1,207名
介護講座	介護負担の軽減のための技術を習得するセミナーを実施 ベータコース 7/27 新潟 29名 ステップアップコース 12/26 長岡 8名	37名
ライフプランセミナー	退職後の生活設計に必要な知識等を提供するセミナーを実施 退職準備型 7/31 長岡 98名 ・ 8/1 上越 63名 8/2 新潟 106名 ・ 8/3 新潟 111名 生活設計型 8/7 上越 20名 ・ 8/8 新潟 57名 ライフプランガイドブックの配付	455名

〈住宅経理収支状況〉

ア 収入 合計額 対前年度比 388 千円 の減 (75.4%)
 (要因) 教職員住宅固定資産税分負担金の減

イ 支出 合計額 対前年度比 503 千円 の減 (72.3%)
 (ア) 旅費 対前年度比 17 千円 の減
 (イ) 事務費 対前年度比 486 千円 の減



ウ 当期利益金 (収入－支出)

当期利益金は、△127千円となるが、
 ここに本部からの回送金を加え、本部への回送金を除いた額が当支部の当期収支差額となり、
 前年度繰越金を加えた額が、翌年度への繰越金となる。

※本部より回送金 228千円
 ※本部へ回送金 100千円

エ 翌年度繰越金 101千円 対前年比 1 千円 の増

オ 貸借対照表の状況

年度末における貸借 (資産／負債＋資本) の前年度末との比較増減は次のとおりとなる。

①資産の状況 (借方) 9千円 流動資産の増
 ②負債の状況 (貸方) 8千円 流動負債の増
 ③資本 (剰余金) の状況 (貸方) 1千円 繰越金の増

(8) 貸付経理の収支状況

(単位：千円)

（単位：千円）

区 分	科 目	平成28年度	平成29年度		増減額 (B－A)	備 考
		決算額 A	変更予算額	決算額 B		
前 年 度 繰 越 金 ①		6,823,741	5,702,066	5,702,066	△ 1,121,675	貸付金減少に伴う繰越金の減
収 入	組 合 員 貸 付 金 利 息	163,959	127,815	119,782	△ 44,177	貸付金残高の減少及び貸付利率引 下げに伴う減
	前 期 損 益 修 正 益 等	0	0	78	78	
	計	163,959	127,815	119,860	△ 44,099	
支 出	職 員 給 与	9,283	9,724	9,143	△ 140	
	基 本 給	4,467	4,493	4,493	26	
	諸 手 当	2,338	2,775	2,729	391	
	非常勤職員手当	1,925	1,931	1,921	△ 4	
	退 職 給 与 金	553	525	0	△ 553	
	社 会 保 険 負 担 金	1,680	1,691	1,690	10	
	厚 生 費	7	16	11	4	
	旅 費	172	260	108	△ 64	
	事 務 費	2,144	1,250	700	△ 1,444	
	印刷消耗品費	444	476	275	△ 169	
	新聞図書費	16	67	62	46	
	通信運搬費	935	676	339	△ 596	
	会 議 費	178	0	0	△ 178	
	維 修 費	571	31	24	△ 547	
	修 繕 費	9	20	0	△ 9	
	賃 借 料	294	300	257	△ 37	
	委 託 費	264	290	264	0	
	普 及 費	476	700	462	△ 14	
	食 糧 費	0	0	0	0	
	公 租 公 課 等	4	4	4	0	
	消 費 税	241	-	153	△ 88	
	減価償却費ほか	0	0	0	0	
	雑 費	60	0	0	△ 60	
	前 期 損 益 修 正 損	0	2	1	1	
	計	14,634	14,257	12,793	△ 1,841	
当 期 利 益 金 ②		149,325	113,558	107,067	△ 42,258	
回 送 金	受 本(支)部より回送金	0	0	0	0	
	出 本部への回送金	△ 1,271,000	△ 958,000	△ 1,011,000	260,000	貸付金の減少に伴う余裕資金の減
	差 引 ③	△ 1,271,000	△ 958,000	△ 1,011,000	260,000	
当期収支差額(②+③)④		△ 1,121,675	△ 844,442	△ 903,933	217,742	
翌年度繰越金(①+④)⑤		5,702,066	4,857,624	4,798,133	△ 903,933	貸借対照表上の繰越金

《貸借対照表》

(単位：千円)

借 方				貸 方			
科 目	平成28年度 決算額 A	平成29年度 決算額 B	増 減 額 (B - A)	科 目	平成28年度 決算額 A	平成29年度 決算額 B	増 減 額 (B - A)
普 通 預 金	15,792	20,625	4,833	未 払 金	266	500	234
未 収 収 益	11,671	4,647	△ 7,024	未 払 費 用	140	149	9
償還金不足金	191	9	△ 182	預 り 金	12	16	4
器具及び備品	0	0	0	償還金過納額	0	0	0
組合員貸付金	5,691,788	4,790,397	△ 901,391	退職給与引当金	16,958	16,880	△ 78
計	5,719,442	4,815,678	△ 903,764	本部勘定繰越金	5,702,066	4,798,133	△ 903,933
				計	5,719,442	4,815,678	△ 903,764

※ 「未収収益」…貸付金のボーナス償還分の利息未収分

「未 払 金」…銀行送金手数料等 (3月分)

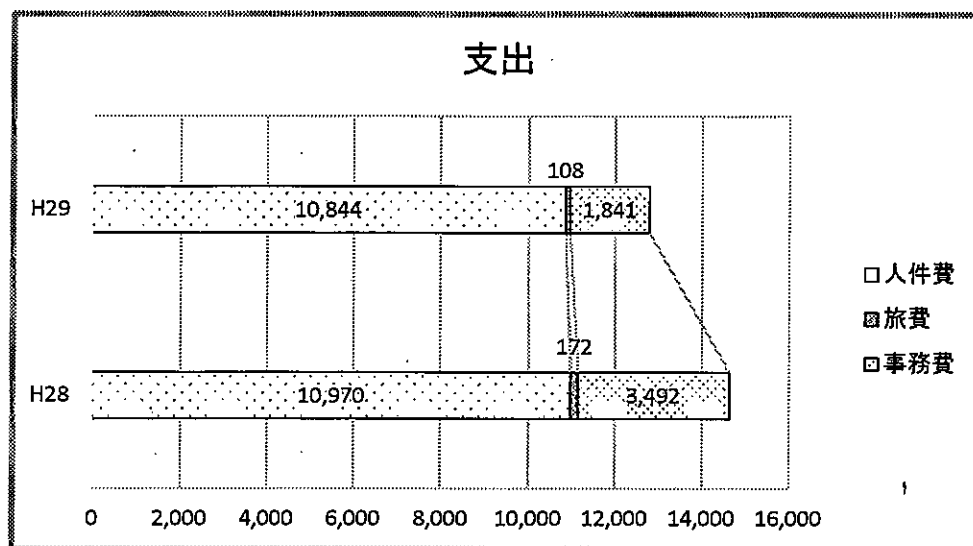
「未払費用」…時間外勤務手当、非常勤職員手当 (3月分)

「預 り 金」…雇用保険料の本人負担分

〈貸付経理収支状況〉

ア 収入 合計額 対前年度比 44,099 千円 の減 (73.1%)
(要因) 貸付金残高の減少及び貸付利率引下げに伴う減

イ 支 出	合計額	対前年度比	1,841 千円	の減	(87.4%)
(ア)人件費		対前年度比	126 千円	の減	
(イ)旅費		対前年度比	64 千円	の減	
(ウ)事務費		対前年度比	1,651 千円	の減	



ウ 当期利益金（収入－支出）

当期利益金は、107,067千円となるが、
ここから本部への回送金を除いた額が当支部の当期収支差額となり、
前年度繰越金を加えた額が、翌年度への繰越金となる。

※本部へ回送金	1,011,000千円
---------	-------------

工 翌年度繰越金	4,798,133千円	対前年比	903,933 千円	の減
----------	-------------	------	------------	----

才 貸借対照表の状況

年度末における貸借（資産／負債＋資本）の前年度末との比較増減は次のとおりとなる。

①資産の状況（借方）	△903,764千円	流動資産の減
------------	------------	--------

②負債の状況（貸方）

③資本（剰余金）の状況（貸方） △903,933千円 繰越金の減

貸付の状況 ①（年度末残高の推移）

（単位：千円）

区 分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		H29 - H28	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
一 般 貸 付	252	155,235	217	127,493	205	139,755	△ 12	12,262
教 育 貸 付	73	101,302	56	72,954	46	63,580	△ 10	△ 9,374
災 害 貸 付	0	0	0	0	0	0	0	0
医 療 貸 付	6	4,482	7	4,896	8	4,866	1	△ 30
結 婚 貸 付	13	12,320	11	11,590	9	8,099	△ 2	△ 3,491
葬 祭 貸 付	8	3,384	7	2,769	8	4,413	1	1,644
住 宅 貸 付	1,634	6,316,377	1,447	5,301,760	1,266	4,426,068	△ 181	△ 875,692
住 宅 災 害 貸 付	21	147,508	19	113,442	17	101,534	△ 2	△ 11,908
介護構造住宅貸付	45	68,599	39	56,884	31	42,082	△ 8	△ 14,802
高 額 医 療 貸 付	0	0	0	0	0	0	0	0
出 産 貸 付	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2,052	6,809,207	1,803	5,691,788	1,590	4,790,397	△ 213	△ 901,391
前年度との比較増減	△ 263	△ 1,262,426	△ 249	△ 1,117,419	△ 213	△ 901,391		

※高額医療貸付は高額療養費の給付額から控除

※出産貸付は出産費等の給付額から控除

貸付の状況 ②（年度別貸付実績）

（単位：千円）

区 分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		H29 - H28	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
一 般 貸 付	30	31,600	32	32,500	46	60,200	14	27,700
教 育 貸 付	7	19,000	4	8,400	9	24,000	5	15,600
災 害 貸 付	0	0	0	0	0	0	0	0
医 療 貸 付	3	3,600	1	1,200	2	1,900	1	700
結 婚 貸 付	3	5,300	2	2,000	0	0	△ 2	△ 2,000
葬 祭 貸 付	1	300	0	0	2	2,100	2	2,100
住 宅 貸 付	5	36,119	2	14,922	4	39,800	2	24,878
住 宅 災 害 貸 付	0	0	0	0	0	0	0	0
介護構造住宅貸付	0	0	0	0	0	0	0	0
高 額 医 療 貸 付	0	0	0	0	1	129	1	129
出 産 貸 付	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	49	95,919	41	59,022	64	128,129	23	69,107
前年度との比較増減	△ 15	△ 37,073	△ 8	△ 36,897	23	69,107		

施設名 じょいあす新潟会館

区 分		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
利用人員	宿 泊	7,674 人(対前年 1,653 人)		7,169 人(対前年 △ 505 人)		7,126 人(対前年 △ 43 人)	
	宿 泊 利 用 率	50.8 %(対前年 1.0 %)		47.5 %(対前年 △ 3.3 %)		47.2 %(対前年 △ 0.3 %)	
	会 議	31,136 人(対前年 4,861 人)		30,562 人(対前年 △ 574 人)		28,153 人(対前年 △ 2,409 人)	
	宴 会	27,804 人(対前年 2,430 人)		25,935 人(対前年 △ 1,869 人)		25,793 人(対前年 △ 142 人)	
	婚 礼	0 人(対前年 0 人)		0 人(対前年 0 人)		0 人(対前年 0 人)	
利用人員	そ の 他	23,669 人(対前年 5,833 人)		21,094 人(対前年 △ 2,575 人)		20,547 人(対前年 △ 547 人)	
	計	90,283 人(対前年 14,777 人)		84,760 人(対前年 △ 5,523 人)		81,619 人(対前年 △ 3,141 人)	
事業収入等	利 用 料	42,811 千円	18.2 %	41,149 千円	18.6 %	39,101 千円	18.1 %
	施 飲 食 料 I	111,903 千円	47.6 %	102,763 千円	46.6 %	101,807 千円	47.0 %
	施 飲 食 料 II	40,624 千円	17.3 %	37,667 千円	17.1 %	36,999 千円	17.1 %
	収 奉 仕 料	17,787 千円	7.6 %	16,583 千円	7.5 %	16,273 千円	7.5 %
	入 雑 収 入	1,722 千円	0.7 %	1,657 千円	0.8 %	1,668 千円	0.7 %
	計 ①	214,847 千円	91.4 %	199,819 千円	90.4 %	195,848 千円	90.4 %
	商 品 売 上 ②	12,842 千円	5.5 %	13,934 千円	6.4 %	13,675 千円	6.4 %
	追加費用負担金相当額 ③	1,745 千円	0.7 %	1,598 千円	0.7 %	1,606 千円	0.7 %
	利 息 及 び 配 当 金 他 ④	0 千円	0.0 %	0 千円	0.0 %	0 千円	0.0 %
	そ の 他 の 収 入 ⑤	5,449 千円	2.4 %	5,407 千円	2.3 %	5,370 千円	2.5 %
内 訳	経常収益(①+②+③+④+⑤) ⑥	234,883 千円	100.0 %	220,758 千円	100.0 %	216,499 千円	100.0 %
事業支出等	人 職 員 給 与	24,422 千円	9.6 %	25,035 千円	9.8 %	19,382 千円	7.4 %
	件 賃 金	62,169 千円	24.5 %	68,041 千円	26.6 %	73,660 千円	28.3 %
	費 其 他 の 人 件 費	17,533 千円	6.9 %	17,491 千円	6.8 %	18,007 千円	6.9 %
	計 ⑦	104,124 千円	41.1 %	110,567 千円	43.3 %	111,049 千円	42.7 %
	材 飲 食 材 料 費 I	34,063 千円	13.4 %	33,152 千円	13.0 %	36,567 千円	14.1 %
	料 飲 食 材 料 費 II	13,556 千円	5.4 %	12,295 千円	4.8 %	12,997 千円	5.0 %
	費 商 品 仕 入	12,020 千円	4.7 %	13,184 千円	5.2 %	12,815 千円	4.9 %
	計 ⑧	59,639 千円	23.5 %	58,631 千円	22.9 %	62,379 千円	24.0 %
	旅 費	515 千円	0.2 %	428 千円	0.2 %	397 千円	0.2 %
	営 事 務 費	3,448 千円	1.4 %	2,957 千円	1.2 %	3,323 千円	1.3 %
事業支出の内訳	業 事 業 用 消 耗 品 費	6,441 千円	2.5 %	5,825 千円	2.3 %	6,650 千円	2.6 %
	費 光 熱 水 料	20,022 千円	7.9 %	18,424 千円	7.2 %	19,996 千円	7.7 %
	公 租 公 課 等	6,530 千円	2.6 %	6,505 千円	2.5 %	6,492 千円	2.5 %
	そ の 他	27,451 千円	10.8 %	28,888 千円	11.3 %	24,854 千円	9.6 %
	計 ⑨	64,407 千円	25.5 %	63,027 千円	24.7 %	61,712 千円	23.7 %
	事業支出小計(⑦+⑧+⑨) ⑩	228,170 千円	90.2 %	232,225 千円	91.0 %	235,140 千円	90.5 %
	償 却 費 ⑪	25,091 千円	9.8 %	23,549 千円	9.1 %	25,049 千円	9.5 %
	支 払 利 息 充 当 金 ⑫	0 千円	0.0 %	0 千円	0.0 %	0 千円	0.0 %
	経常費用(⑩+⑪+⑫) ⑬	253,261 千円	100.0 %	255,774 千円	100.0 %	260,189 千円	100.0 %
	営 業 損 益 (① + ② - ⑩)	△ 481 千円		△ 18,472 千円		△ 25,617 千円	
経常損益	償 却 金 利 前 損 益 (⑥ - ⑩)	6,713 千円		△ 11,467 千円		△ 18,641 千円	
	経 常 損 益 (⑥ - ⑬)	△ 18,378 千円		△ 35,016 千円		△ 43,690 千円	
	人件費売上対比率⑦÷(①+②)	45.7%		51.7%		53.0%	
経常損益	材料費売上対比率⑧÷(①+②)	26.2%		27.4%		29.8%	

〈宿泊経理収支状況〉

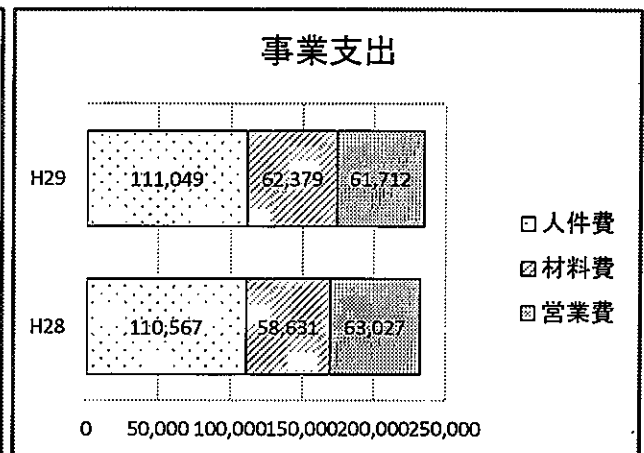
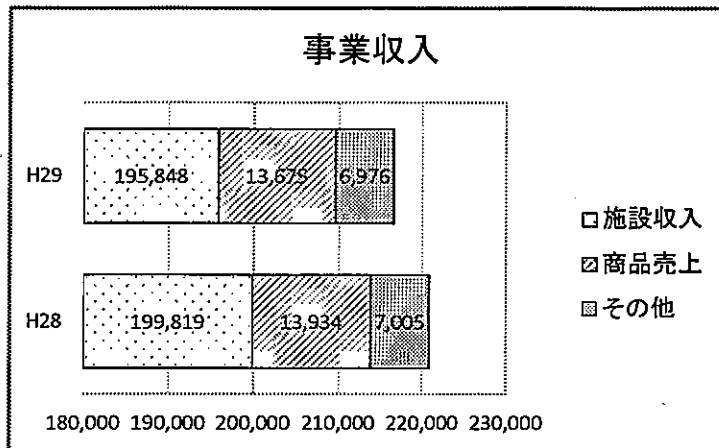
ア 事業収入 合計額 対前年度比 4,259 千円 の減 (98.1%)

イ 事業支出 合計額 対前年度比 2,915 千円 の増 (101.3%)

(7) 人件費 対前年度比 482 千円 の増

(4) 材料費 対前年度比 3,748 千円 の増

(7) 営業費 対前年度比 1,315 千円 の減



ウ 当期利益金（収入－支出）

当期利益金は、△43,690千円となるが、

ここから本部より回送金を加えた額が当支部の当期収支差額となり、

前年度繰越金を加えた額が、翌年度への繰越金となる。

※本部より回送金 46,892千円

エ 翌年度繰越金 467,666千円 対前年比 3,202 千円 の増

オ 貸借対照表の状況

年度末における貸借（資産／負債＋資本）の前年度末との比較増減は次のとおりとなる。

①資産の状況（借方） △10,194千円 固定資産の減

②負債の状況（貸方） △13,396千円 退職給与引当金の減

③資本（剰余金）の状況（貸方） 3,202千円 繰越金の増

